

2025 年度私費外国人留学生に対する各種奨学金奨学生募集要項

2025 年度に大学の推薦を要する(以下「大学推薦」という。)各種奨学金〔、つくばスカラシップ(留学生支援奨学金)、学習奨励費、その他民間奨学金〕の受給を希望する私費外国人留学生は、この募集要項により申請してください。

なお、申請は年1回ですので、2025 年度に大学推薦による奨学金の受給希望者は、必ず申請してください。

1. 申請資格

在留資格「留学」を有する外国人留学生で学群学生、大学院学生、及び研究生として在籍する者。

ただし、以下の者は申請資格がありません。

- a) 2025 年度に休学する者
- b) 2025 年度に奨学金又は生活補助を含む研究助成金(JST や JSPS 等)を受給する予定がある者
- c) 現在受給している奨学金等を 2025 年度も継続して受給する者

2. 申請書類

- (1) 2025 年度私費外国人留学生奨学金申請調書〔別紙様式1〕
- (2) 学習計画書〔別紙様式2〕(学群学生のみ)
- (3) 研究計画書〔別紙様式3〕(大学院学生及び研究生のみ)
- (4) 指導教員所見〔別紙様式4〕(指導教員が封印したもの)
- (5) 在籍等状況届〔別紙様式5〕(申請時は提出不要。後日、下記「6.その他注意事項」(3)に該当する事項が発生した際に、速やかに対応エリア支援室学生支援又は大学院教務へ別途提出すること。)
- (6) 最新の学業成績証明書(申請までに春学期の成績結果が出ない場合、春学期の成績証明書は省略可)
 - a) 学群学生は、大学入学後の成績証明書の写し
 - b) 大学院博士前期課程の者は、出身大学(学部)及び大学院(博士前期)の成績証明書の写し
 - c) 大学院博士後期課程の者は、出身大学(修士課程)及び大学院(博士後期)の成績証明書の写し
 - d) 研究生は、出身大学の成績証明書の写し
- (7) 学業成績記入シート(博士前期、博士後期とも大学院1年次の者のみ提出のこと。)
- (8) 在留カードの写し(在留資格等や住所が確認できるよう両面をコピーすること)

※申請調書等の所定様式は、

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-international/scholarships/recommendation/index.html>(「キャンパスライフ」>「留学生のための学生支援」>「奨学金」>「大学推薦」)からダウンロードしてください。

3. 申請書類提出先

所属する教育組織の長(対応エリア支援室学生支援若しくは大学院教務又は各研究群専攻事務室)

4. 申請期間

2024年6月17日(月)～2024年6月28日(金)

5. 推薦候補者の選考・通知等

- (1) 各教育組織から推薦のあった者は、大学推薦による奨学金受給希望者として登録され、チューデントサポートセンター国際交流支援室企画・審査委員会の「修学及び生活上の相談・指導小委員会」において、登録された者の中から各奨学金の推薦候補者を選考します。
- (2) 各奨学金の候補者の推薦は、各奨学財団等から募集通知があり次第、所属する教育組織の長を通じて通知します。推薦候補者となった者は、各奨学財団等の申請書類を改めて所属する教育組織の長を通じて学長あてに提出してください。なお、推薦候補者となった場合でも、当該奨学財団等の審査により採用されないことがあります。

候補者の推薦は、原則として2024年9月から2025年6月にかけて行われます。大学推薦による奨学金の数には限りがありますので、申請者全員が推薦されるものではありません。申請者のうち、推薦候補者とならなかった者に対しては大学から個別に結果通知は行いません。

- (3) 文部科学省へ推薦する際の成績係数の計算は、TWINSに表示されるD評価も含まれません。
- (4) 奨学財団等の推薦候補者となった場合は、財団の交流事業や奨学生の義務等をよく理解してください。

6. その他注意事項

- (1) 申請書等の不備、記載もれ又は虚偽が認められた場合は、推薦書類を受理しません。また、申請後に判明した場合は、申請者登録名簿から抹消します。
- (2) 指導教員所見(別紙様式4)を申請者が開封した場合は、申請書類を受理しません。
- (3) 申請後に在籍等に変更があった場合又は個人応募による奨学金等に採択された場合は、速やかに在籍等状況届〔別紙様式5〕により対応エリア支援室学生支援若しくは大学院教務へ届けてください。

特に、2024年9月以降に上位課程に入学予定の者は合格が決定し次第、在籍等状況届を速やかに提出してください。

提出がない場合は申請者登録名簿から抹消されます。

- (4) 米山ロータリー記念奨学会については、2025年度募集要項が公表された後、別途公募予定です。